

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績報告(令和2年度)

(円)

No	事業名	①事業の目的・効果 ②主な交付金充当経費 ③事業対象(交付対象者・施設等)	総事業費	交付金充当経費	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証	備考
							①成果目標 ②実績、評価	
1	新型コロナウイルス感染症予防対策物品緊急購入事業(初期対策)	①新型コロナウイルス感染拡大リスク低減を図るための初期対策として、住民配布用マスク及び消毒液等の物品を緊急的に購入する。 ②需用費 ③町民等	2,869,273	2,869,000	R2.4.27	R2.7.2	①初期対策として入手が困難となっているマスクの配布を行う。 ②町内全世帯にマスクの配布を行い、感染症対策を行った。	
2	新型コロナウイルス感染症予防対策物品緊急購入事業	①本町は台風常襲地帯であり、台風襲来時には町内各地に開設された避難所に多数の町民を収容する状況が生じることから、避難所における集団感染発生リスクを抑制するための物品の購入・備蓄を行う。 ②需用費 ③避難所に指定される町内施設	3,350,137	3,350,137	R2.6.1	R4.3.31	①従前の避難所運営から感染症対策のためにパーソナルスペースを確保した避難所への転換を図る。 ②感染症対策の物品購入を行い、ソーシャルディスタンスの確保をした。	
3	新型コロナウイルス感染症予防対策物品緊急購入事業(医療機関等対策)	①感染症発生時の対応者を介しての二次感染による感染拡大リスクを可能な限り抑制する観点から、医療機関、火葬場等の施設消毒及び対応職員用の防護服等感染予防物品の購入・配備を行う。 ②需用費 ③医療機関、火葬場等	1,097,000	1,097,000	R2.6.1	R2.9.30	①医療機関や役場への防護服等の配備を行い、感染者対応での二次感染を防ぐ。 ②感染者対応にあたる役場、医療機関、介護施設等に感染症予防物品の配備を行うことで二次感染のリスクを下げた。	
4	新型コロナウイルス感染症予防対策物品緊急購入事業(公営住宅対策)	①町営住宅での感染症発生時に、防除消毒等の対応の迅速化及び対応職員の感染リスク抑制を図るための消毒薬・防護服等の感染予防物品の購入・備蓄を行う。 ②需用費 ③公営住宅	1,375,766	1,375,766	R2.6.1	R3.3.31	①町営住宅での感染者発生時の対応としての物品購入を行う。 ②マスク、防護服、消毒液等を購入し対応職員が感染しないための処置を行った。	
5	新型コロナウイルス感染症予防対策物品緊急購入事業(廃棄物処理施設対策)	①感染症発生時に運営する廃棄物処理施設の防除消毒等の対応の迅速化及び対応職員の感染リスク抑制を図るための消毒薬・防護服等の感染予防物品の購入・備蓄を行う。 ②需用費 ③廃棄物処理施設	463,478	463,478	R2.6.1	R3.3.31	①各家庭や事業所から排出されたごみ収集業務にあたり、廃棄物からの感染を防ぐ。 ②マスクや防護服を配布することにより、対応職員の感染リスクを下げる事ができた。	
6	航路航空路拠点施設安心安全確保事業	①小規模外海離島という本町の置かれた地理的環境下においては、島外からの来島者に対する水際対策が感染症防御策として重要である。そのため、本町の空港及び港湾にサーモグラフィーを設置し、非接触かつ高精度での検温体制確保を図る。 ②備品購入費 ③空港	2,709,960	2,709,960	R2.6.1	R3.3.31	①島外からの来島者に対してサーモグラフィーでの水際対策を行うことで外部からの感染リスクを下げる。 ②空港での発熱者の確認を行い、病院へ搬送して検査する態勢を整えることができた。	
7	感染者隔離・医療従事者宿泊施設整備事業	①本町の所有・管理する観光宿泊施設を新型コロナウイルス発生時の感染者隔離及び医療従事者宿泊施設として転用するために、共同利用形式のトイレ・シャワーを各棟に個別設置し、隔離者を長期間収容可能な施設とする。 ②工事請負費 ③隔離対応となった感染者	25,833,279	25,833,279	R2.11.9	R3.3.26	①観光施設を感染者隔離施設へ転用した。 ②来訪者が減少する中で、長期隔離が必要となる感染者の収容施設としての役割を果たした。	
8	漁業者支援定額給付金事業	①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、本町及び沖縄への観光市場の低迷により鮮魚消費量が落ち込む一方で、漁船・漁具の維持費及び燃料費等の固定経費が大きな負担となり経済的苦境にある漁業従事者に対し、一律で給付金を支給することにより、生活支援を図る。 ②補助金 ③漁業者	1,124,704	1,124,704	R2.7.1	R2.9.30	①需要の減少により収入の落ち込んだ漁業従事者に対し給付金の支給。 ②漁協正組合員56名に2万円の給付を行い漁業者の負担軽減に繋がった。	
9	花卉生産農家支援定額給付金事業	①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、イベント等の自粛要請により生花の消費量が激減し経済的打撃を受けた花卉生産農家に対し、生産規模に応じ給付金を支給することで生活支援を図る。 ②補助金 ③花卉生産農家	4,290,000	4,290,000	R2.6.1	R2.9.30	①需要減により予定所得が落ち込んだ花卉生産農家へ付付面積に応じた給付金の支給を実施。 ②農家17件に給付金を支給。	
10	観光関連事業者支援給付金事業	①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、自粛要請による来訪客の出入停止により収益が激減し経済的打撃を受けた観光関連事業者へに対し、事業の継続を図るために事業規模に応じた給付金を支給することにより生活支援を図る。 ②補助金 ③観光関連事業者(商工会会員)	35,600,000	35,600,000	R2.6.1	R2.12.31	①自粛要請による影響を受けた事業者に対して給付金による支援を実施。 ②事業規模により50~120万円の給付金を64件支給。	
11	商工業緊急支援給付金事業	①新型コロナウイルスの感染拡大により特に影響を受けた商工業者(54件)に対し、事業の維持・継続を支えすることを目的として緊急支援給付金を支給する。 ②補助金 ③観光関連事業者(商工会会員)	25,600,000	25,600,000	R2.6.1	R2.12.31	①自粛要請による影響を受けた事業者に対して給付金による支援を実施。 ②事業規模により50~120万円の給付金を67件支給。	
12	ゆんぬ学生送り応援給付金臨時支給事業	①本町に住所を有し児童・生徒・学生を町外の学校に就学させている世帯は、コロナウイルス感染症の影響により家計への負担増が想定されるため、当該世帯に対し臨時的に給付金を一律支給し家計を支援する。 ②補助金 ③本町に住所を有している保護者が、町外の学校に児童・生徒・学生等を就学させている世帯	6,400,000	6,400,000	R2.8.1	R2.10.31	①町外学校に進学しており家計への負担が増えている家庭に対して支援を行う。 ②奨学金等だけでは支えきれない家庭に対して給付金を支給することで家計の負担を抑えることができた。	
13	小中学校児童生徒学校給食費免除事業	①本町内の小中学校に在籍する全児童・生徒の学校給食費を1学期分(4月~7月)免除することにより、町内の子育て世帯の経済的負担を軽減し、家計を支援する。 ②補助金 ③本町小中学校に在籍する児童生徒の属する世帯: 289世帯(児童生徒数:491名)	5,373,960	5,373,960	R2.7.1	R2.8.31	①小中学校在籍の児童・生徒の給食費を免除することで家庭の負担減に繋げる。 ②1学期分の給食費を免除することにより、その年の給食費を大幅に削減し、家計の一助とすることができた。	
14	島外出産支援特別対策事業(新型コロナウイルス感染対応のための追加支援)	①常駐の産科医が不在の本町の妊婦は、出産時に島外の産科医療機関を利用せざるを得ない現状にある。今般の新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、県外(沖縄県等)の産科医療機関より、本町から来訪し利用する妊婦に対して、感染症対応として従来の病院受診日より2週間前倒しの自宅(滞在先)待機期間を要請されている。そのため妊婦30週から出産待機が必要であり、追加の滞在費用が大きな経済的負担となっている。この出産待機に係る滞在経費の実費分を島外出産支援特別対策事業費補助金支給額を除いた残りの経費のうち自宅待機に係る滞在経費を助成し、妊婦の経済的負担の軽減をはかる。また併せて、本町での感染事例発生により島外からの産科医派遣による本町での妊婦検診の実施が困難となっているため、島外での検診受診に係る滞在経費を追加で支援する。 ②補助金 ③県外(沖縄県等)において出産待機及び検診を受診する妊婦	450,000	450,000	R2.4.1	R3.3.31	①コロナ禍における出産で問題となっている待機期間に対し、既存の補助では賅えない部分の支援を行う。 ②出産にかかる支援を行うことで妊婦の心理面のケアおよび、金銭的な支援に繋がった。	
15	しまのわクーポン事業	①新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けた事業者を支援するため、飲食店やマリレジャー業などに使えるクーポン券を各戸配布し島民利用を促進するとともにホテル窓口等に設置し、来訪客に向けた消費喚起を展開する。 ②補助金 ③島内世帯および来訪客	4,874,378	4,874,378	R2.7.1	R3.3.31	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者を支援するクーポンを全世帯に配布する。 ②1世帯1000円×2枚のクーポンを4816枚配布した。	
16	奄美群島振興交付金	①新型コロナウイルス感染症拡大に伴う自粛要請により来訪客が激減し打撃を受けた島内の観光関連産業の需要を早急に喚起するため、旅行商品にエコツアー体験クーポンを付けることで付加価値を高め、旅行商品の造成と島外観光市場へPRを実施する。 ②補助金 ③島内観光関連ガイド事業者	3,565,000	856,000	R2.8.17	R3.3.31	①旅行商品にエコツアー体験クーポンを付与し、ツアーガイド事業者の経験向上と安定化を図る。 ②エコツアークーポン555枚配布	

No	事業名	①事業の目的・効果 ②主な交付金充当経費 ③事業対象(交付対象者・施設等)	総事業費	補助対象事業費	事業開始年月日	事業完了年月日	効果検証	備考
							①成果目標 ②実績、評価	
17	島の魅力発見事業(ふるさと応援事業)	①新型コロナウイルス感染症拡大に伴う自粛要請により、島外からの観光入込客が激減し、島内観光関連事業者へ深刻な打撃。そのため、ヨロシ観光協会が自団体のHPを利用して特産品を掲載し、販売する事業者に送料の補助や地域商品券を特典として付与することで特産品の消費及び来訪需要の拡大へつなげる取組に対し、補助金を交付することで支援を行う。 ②補助金 ③島内特産品製造及び販売業者	1,600,000	1,600,000	R2.6.18	R3.3.31	①島内特産品需要喚起のための補助を行い、特産品生産業者の負担軽減に努める。 ②ネットショップ送料補助 377件 地域商品券 185名	
18	学校保健特別対策事業費補助金	①各小・中学校児童生徒への感染症対策としてマスク購入支援事業により、学校における集団感染のリスクを避け、児童及び生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を促進する。 ②需用費 ③町立学校に在学する生徒	166,804	83,804	R2.9.1	R3.3.31	①小中学校児童生徒へマスクを購入することで学校での感染拡大を抑制する。 ②マスク 446枚購入	
19	町立学校タブレット等整備事業	①新型コロナウイルス感染症対策による学校の休業に備え、未整備の児童生徒用端末及びヘッドセット、オンライン学習に必要な指導者用端末等の機器の整備を行う。 ②備品購入費 ③町立学校に在籍する生徒及び指導者	14,188,770	14,188,000	R2.11.1	R3.3.31	①町立学校の休業に備え、児童・生徒および指導者がオンライン学習ができる環境を整える。 ②ヘッドセット 49個 タッチペン 579本 webカメラ 49個 タブレット端末 273個	
20	社会教育関連感染対策事業	①町立図書館にコロナウイルス感染症対策として書籍除菌用の除菌BOXを購入し設置する。 ②備品購入費 ③町立図書館利用者	260,700	260,700	R2.9.1	R3.3.31	①図書館で使用する書籍の消毒のための除菌ボックスを購入し、感染拡大を抑制する。 ②除菌ボックス 1台	
21	新型コロナウイルス感染症対策事業	①本町での感染事例発生により感染者は島外へ搬送し治療を実施しているが、治療後の帰島経費は自費となるため、島外搬送に伴う感染者及び移送者の交通費の経費を助成する。 ②補助金 ③新型コロナウイルス感染者及び濃厚接触者とその移送者	1,381,790	1,381,790	R2.9.1	R3.3.31	①感染者が島外搬送された場合の帰島に係る旅費を補助することで負担軽減を図る。 ②帰島旅費助成実績 93件	
22	新型コロナウイルス感染症対策移動入浴車購入補助事業	①新型コロナウイルス感染症感染拡大により、感染リスク抑制の観点から介護施設の通所介護サービス等(入浴)が利用出来ない状況であり、入浴介護車導入費用の助成を実施することにより訪問介護分野における感染対策の充実を図る。 ②補助金 ③社会福祉協議会	4,500,000	4,500,000	R2.10.28	R3.3.31	①通所サービスが利用できない中、入浴介護車両導入を助成することにより、訪問介護における感染対策を行う。 ②入浴介護車両 1台	
23	港湾・空港施設における感染症対策事業	①本町の港湾・空港施設における来訪客への検温作業業務を外部委託することにより、検温体制の効率化による水際対策の効果向上を図るとともに、検温作業業務時の感染予防対策を徹底するための衛生用品を購入する。 ②業務委託料 ③来訪客(委託先:ヨロシ観光協会)	3,933,895	3,235,000	R2.8.1	R3.3.31	①来訪者の検温作業を行うことで、水際対策の徹底を図る。 ②空港および港での検温作業を行うことで、来島時の発熱者への対応が迅速化された。	
24	感染者対応医療従事者等宿泊施設環境緊急整備事業	①本町での感染事例発生時の対応に際し、感染者対応にあつた島外派遣医療従事者への宿泊滞在施設提供に係る生活用設備緊急購入費 ②備品購入費 ③感染者対応医療従事者等	1,073,100	1,073,100	R2.7.1	R3.3.31	①島外から感染者対応のために応援にきた医療従事者に対して生活用設備の購入助成を行い環境を整えた。 ②テレビ、洗濯機、冷蔵庫、ガスコンロ各8台	
25	与論町水産業支援特別対策事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う本町及び沖縄地域での観光市場における飲食業関連の消費低迷の影響を受け鮮魚相場の下落が続いている水産業について、魚価の低迷に伴う出漁意欲の減退、出漁控えの主な要因となっている固定化したコスト(燃油費)に対する支援を行うことにより、水産業に携わる方々の生産活動維持を図る。 ②補助金 ③与論町漁業協同組合組合員のうち、上記補助対象期間中に生産実績(水揚げ)のあった水産業者	5,000,000	5,000,000	R2.9.1	R3.3.31	①魚の価格低迷による出漁意欲の減退を避けるため、漁業者へ燃油費への支援を行う。 ②漁協正・准組合員283名へ燃油補助を行い、出漁を促した。	
26	畜産経営対策支援補助金	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、子牛販売価格が低迷し所得が大きく減少する一方で、飼料代などの固定費が畜産経営の大きな負担となっている。そこで、肉用牛生産農家への支援策として繁殖雌牛飼養頭数に応じて一定額の助成を行い、営農生活を支援する。 ②補助金 ③島内畜産経営農家	19,484,225	19,484,000	R2.9.1	R3.3.31	①子牛価格の低迷により固定経費が負担となっている畜産業者へ給付金の支援を行い、営農生活を支援する。 ②263名へ19,460千円の支援	
27	商工事業者等感染防止対策事業	①商工事業者等の店舗等における新型コロナウイルスの感染リスクを軽減するため、商工事業者等が実施する感染防止対策に要する費用について、その一部を助成する。 ②補助金 ③町内に所在する商工業者	10,096,000	9,782,000	R2.8.14	R3.3.31	①商工事業者が実施する感染対策に対して補助金を支出する。 ②実績 71件(事業費の4/5 上限額50万円)	
28	ワンストップ支援窓口設置事業	①新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受ける事業者に対しては、現在、様々な支援策が国・県・町などから実施されている。しかし、実施機関や対応窓口が異なっていたり、支援内容が十分に周知されていないなどにより、本来受けられるべき支援を受けられていない事業者も見受けられる。そこで、それらの支援策に関するワンストップ支援窓口を設置し、専門の支援員を配置することで島内の事業者の相談受付及び事業申請等の支援を行う。 ②報酬 ③島内に所在する観光事業者及び商工業者	311,473	311,473	R2.9.1	R3.3.31	①事業者が受けられる支援策を逃さないよう支援する。 ②専門の職員を雇用し、相談窓口を設けることで支援をすることができた。	
29	与論町観光施設周辺環境整備事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた業種の方々を優先的に雇用し、新型コロナウイルス感染症収束後の観光客を誘致に向けた観光施設周辺の清掃や除草、植栽等の美化作業及び案内看板等の作成・設置に関する環境整備業務をヨロシ観光協会への委託を通じて行う。 ②委託料 ③ヨロシ観光協会	13,000,000	13,000,000	R2.8.17	R3.3.31	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の雇用創出および観光施設の美化を行う。 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入が減少した事業者を雇用することにより収入の確保に努め、観光施設の美化にも繋がった。	
30	新しい観光スタイル転換支援事業	①Withコロナ社会を迎えるにあたり、本町の観光業においても、より感染リスクを低減した新しい観光スタイルへと転換していくことが求められている。そこで、本町の宿泊施設や観光事業者が行う新しい生活様式に対応するための改修や設備導入等にかかわる費用について一部助成を行い、転換への取り組みを促進する。 ②補助金 ③島内の観光関連事業者	19,673,027	19,673,027	R2.11.18	R4.3.31	①感染症に対応した観光スタイルへ転換する。 ②公共施設のWi-Fi整備 1件 備品購入補助 18件 宿泊施設整備・改修 13件	
31	感染症対応型食事提供サービス推進事業	①新型コロナウイルスの影響により町内飲食店の売上が大きく減少している中、落ち込んだ町内消費の活性化と町内外への持続的な食の提供を行うことを目的に、新しい生活様式に対応した新たな食の提供サービスへの取り組みに対して、その費用を補助する。 ②補助金 ③町内飲食事業者	1,500,000	1,500,000	R3.1.28	R3.3.31	①感染症に対応した食事提供サービスへの取組に補助を行うことで、町内消費の活性化を目指す。 ②500円クーポンを2500枚配布した。	
32	感染者等移送車両購入事業	①令和2年7月に本町で発生した感染事例においては、島内での感染者及び濃厚接触者の移送を安全かつ迅速に実施可能な車両に限りがあり、消防組合の通常業務等に支障が生じる可能性が懸念されたため、新型コロナウイルス感染症陽性患者が発生した際の島内移送用として転用・対応医療機関へ貸与可能な車両並びに関連備品を本町にて購入・管理し、感染対策の充実化を図る。 ②備品購入費 ③島内感染対応医療機関及び消防組合	3,080,000	3,080,000	R2.10.20	R3.3.31	①感染者および濃厚接触者を移送するための車両を購入することで、通常の救急運搬に対して影響を出さないようにする。 ②移送用車両 1台	
33	子ども・子育て支援交付金	①保護者が昼間家庭にいない小学校就学児童に対し、授業の終了後等に適切な遊び及び生活の場を与えて、家庭・地域との連携のもと発達段階に応じた主体的な遊びや生活が可能となるよう、当該児童の自主性・社会性及び創造性の向上、基本的な生活習慣の確立を図りその健全な育成を促すことを目的とする。 ②需用費 ③町内私立認定子ども園事業者	316,000	106,000	R2.10.31	R3.3.31	①学童保育等における感染症拡大防止に努める。 ②対象施設の感染症対策物品購入に対し助成を行うことで、感染拡大の抑制を行った。	

No	事業名	①事業の目的・効果 ②主な交付金充当経費 ③事業対象(交付対象者・施設等)	総事業費	補助対象事業費	事業開始年月日	事業完了年月日	効果検証	備考
							①成果目標 ②実績、評価	
34	学校保健特別対策事業費補助金	①各学校が段階的な学校再開に際して、感染症対策等を徹底しながら児童及び生徒の学習保障をするための新たな試みを実施するにあたり、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することが出来るよう、学校教育活動の再開を支援する経費を補助する。 ②需用費 ③町立小中学校	448,674	225,000	R2.10.31	R3.3.31	①安全な学校再開を目指すための感染症対策経費の補助 ②マスク等の購入補助を行い感染症対策に努めた。	
35	奄美群島振興交付金	①認定エコツアーガイドと地域通訳案内士の連携によるスキルアップを図るとともに、オンラインツアーの実施、ガイドツアーに特化した動画の制作配信による観光客(インバウンド含む。)へのPR及びモニターツアーを実施することで、観光客の誘客、満足度向上及び滞在促進を図る。 ②負担金 ③奄美群島広域事務組合(事業実施主体)	16,646,281	338,000	R2.8.31	R3.3.31	①オンラインツアーや動画の政策・配信を行い新しい観光資源の創出を行う。 ②負担金を支出することで、奄美群島全体での観光客誘致の一助となった。	
36	奄美群島振興交付金	①あまみシマ博覧会の助成を行うことで滞在促進の流れを作る。さらに、ワーケーションを行うことで奄美群島に來島する観光客の増加を図り、滞在型観光促進につなげていく。 ②負担金 ③奄美群島広域事務組合(事業実施主体)	14,885,737	438,000	R2.8.31	R3.3.31	①滞在促進の流れを醸成する。 ②負担金の支出を行い、奄美群島全体での来客数の増加に繋がった。	
37	果樹生産強化事業	①新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により、果樹の市場価格が不安定になり、農家の所得が減少している。今後も影響は続く見込みであり、特に永年作物である果樹は影響が大きく、また速やかな対応が難しい。生産性の向上と市場変動に対応するための新規作付け等の取組を助成し、持続的な営農環境づくりを支援する。 ②補助金 ③島内果樹生産農家	1,448,000	1,448,000	R2.10.15	R3.3.31	①新型コロナウイルス感染症の影響を受け、果樹の市場価格が不安定になっているため営農環境維持のため補助を行う。 ②果樹振興協会への補助金支出(1448千円)	
38	果樹出荷支援事業	①新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により、果樹の市場価格が不安定になり、農家の所得が減少している。今後も影響は続く見込みであり、特に永年作物である果樹は影響が大きく、また速やかな対応が難しい。影響が続く市場においては出荷自体が大きな経済的負担となり、出荷控えや自家消費へと繋がることから、出荷に係る送料を助成し、農家の所得機会を獲得することで、生産意欲の向上と産地化の推進を図り、果樹生産を支援する。 ②補助金 ③島内果樹生産農家	92,000	92,000	R2.10.15	R3.3.31	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた果樹生産者に対し、出荷に係る送料を助成し営農環境維持の一助とする。 ②果樹振興協会および農家に対して補助金の支出を行った。	
39	サトイモ生産維持・拡大支援事業	①本町の生産振興作物であるサトイモは、新型コロナウイルス感染拡大防止の影響を受け、農家数及び生産面積の減少が危惧されている。これまでも、町独自の振興対策を行っているが、今回の影響を緩和し継続的な産地化を図るには更なる支援が必要とされている。生産に最も重要とされる優良種苗の導入費を増額助成し、農家数や栽培面積の維持・拡大を支援すると共に、農家の生産意欲向上を図る。 ②補助金 ③島内サトイモ生産農家	6,248,000	6,248,000	R2.10.1	R3.3.31	①生産振興作物であるサトイモの優良種苗導入の助成を行い、農家の生産意欲向上の支援をする。 ②サトイモ生産農家へ補助金を支出することで生産農家数の維持に繋がった。	
40	感染に対応した避難環境整備事業	①令和2年7月及び11月の本町でのクラスター発生時には、短期間に人口の約1%に相当する感染者が発生し、濃厚接触者等も多く発生した。また、本町は台風常襲地帯であり、台風来襲期における感染発生を想定した避難者密度の低減及び暴風雨の際の換気対策等、感染対応と安全な避難の両立を図るため避難所環境の向上を目的とした整備を行う。 ②備品購入費 ③災害時における避難所利用者	17,630,845	17,200,000	R3.1.31	R4.3.31	①台風来襲時における避難所での感染拡大を抑制する。 ②避難所に設置するマットの増設や、パーティション等を購入し、パーソナルスペースを設けた。また、新たに発熱者の隔離を行うための備品等も購入することで、避難所内での感染拡大を抑制することができた。	
41	学校施設環境改善交付金	①「義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律」に基づき、左記交付金を活用し町立小中学校の教室に空調を整備する。なお、本事業は学校空間における新型コロナウイルス感染症対策と熱中症対策の両立を目的として実施するものである。 ②工事請負費 ③町立小中学校3校	58,111,567	39,630,567	R3.3.31	R4.3.31	①町立小中学校に空調を設置し、熱中症対策と感染症対策の両立をする。 ②3小中学校の普通教室および音楽室に空調を導入し感染症対策と熱中症対策を行うことができた。	
42	学校保健特別対策事業費補助金	①学校における感染拡大リスクを最小限にするため町内の小中学校における感染症対策強化に要する保健衛生用品等の購入経費を支援するとともに、感染症に対応するための教職員の資質向上を図りつつ、学校教育活動を継続するために要する経費について、迅速かつ柔軟な対応を可能とするために緊急的に支援する。 ②備品購入費 ③町立小中学校	3,186,968	1,593,968	R3.3.31	R4.3.31	①小中学校に対して感染症対策に繋がる備品等の購入を支援することで、学校生活での感染症対策を行う。 ②空気清浄機等の購入を行い、従来よりも安全な学校生活の推進を行った。	
合 計			343,240,791	287,740,091				